

# 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に関する Web アンケート調査報告(速報)

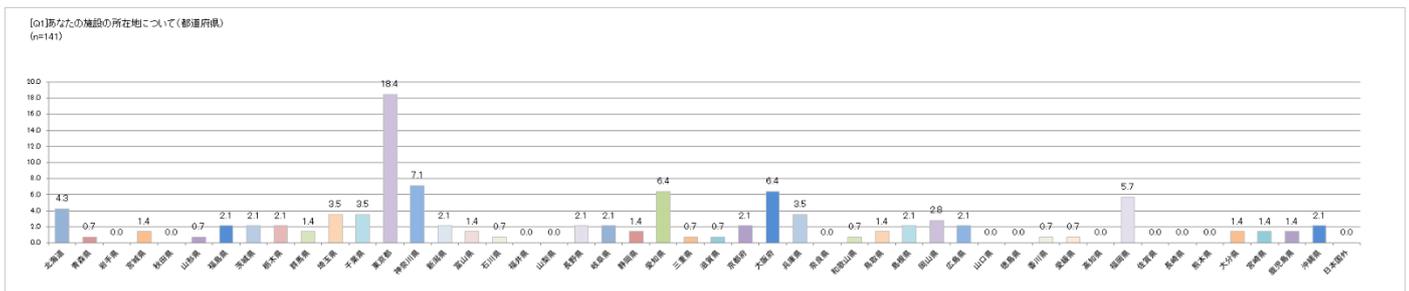
不妊治療施設アンケート回答

「不妊治療施設における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

対策と現状について」

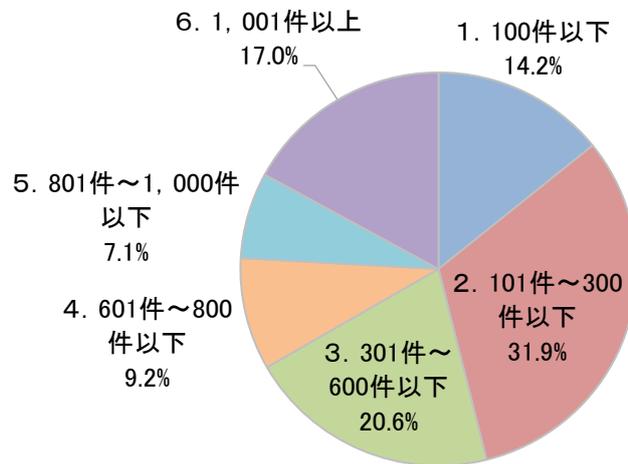
回答数: 141

Q1	あなたの施設の所在地について(都道府県)		
	単一回答	N	%
1	北海道	6	4.3
2	青森県	1	0.7
3	岩手県	0	0.0
4	宮城県	2	1.4
5	秋田県	0	0.0
6	山形県	1	0.7
7	福島県	3	2.1
8	茨城県	3	2.1
9	栃木県	3	2.1
10	群馬県	2	1.4
11	埼玉県	5	3.5
12	千葉県	5	3.5
13	東京都	26	18.4
14	神奈川県	10	7.1
15	新潟県	3	2.1
16	富山県	2	1.4
17	石川県	1	0.7
18	福井県	0	0.0
19	山梨県	0	0.0
20	長野県	3	2.1
21	岐阜県	3	2.1
22	静岡県	2	1.4
23	愛知県	9	6.4
24	三重県	1	0.7
25	滋賀県	1	0.7
26	京都府	3	2.1
27	大阪府	9	6.4
28	兵庫県	5	3.5
29	奈良県	0	0.0
30	和歌山県	1	0.7
31	鳥取県	2	1.4
32	島根県	3	2.1
33	岡山県	4	2.8
34	広島県	3	2.1
35	山口県	0	0.0
36	徳島県	0	0.0
37	香川県	1	0.7
38	愛媛県	1	0.7
39	高知県	0	0.0
40	福岡県	8	5.7
41	佐賀県	0	0.0
42	長崎県	0	0.0
43	熊本県	0	0.0
44	大分県	2	1.4
45	宮崎県	2	1.4
46	鹿児島県	2	1.4
47	沖縄県	3	2.1
48	日本国外	0	0.0
	全体	141	100.0

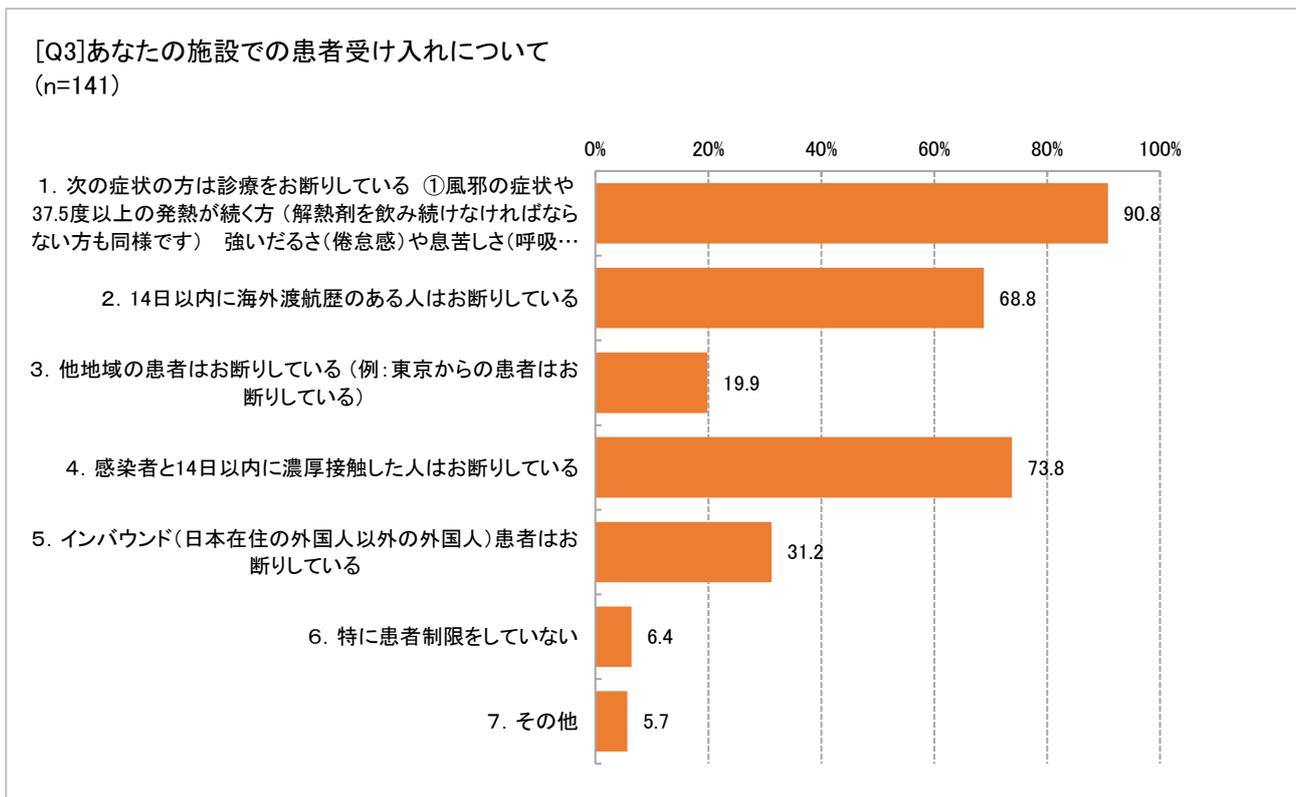


Q2	あなたの施設の採卵数(2019年の1年間)	N	%
	単一回答		
1	1. 100件以下	20	14.2
2	2. 101件～300件以下	45	31.9
3	3. 301件～600件以下	29	20.6
4	4. 601件～800件以下	13	9.2
5	5. 801件～1,000件以下	10	7.1
6	6. 1,001件以上	24	17.0
	全体	141	100.0

[Q2]あなたの施設の採卵数(2019年の1年間)  
(n=141)



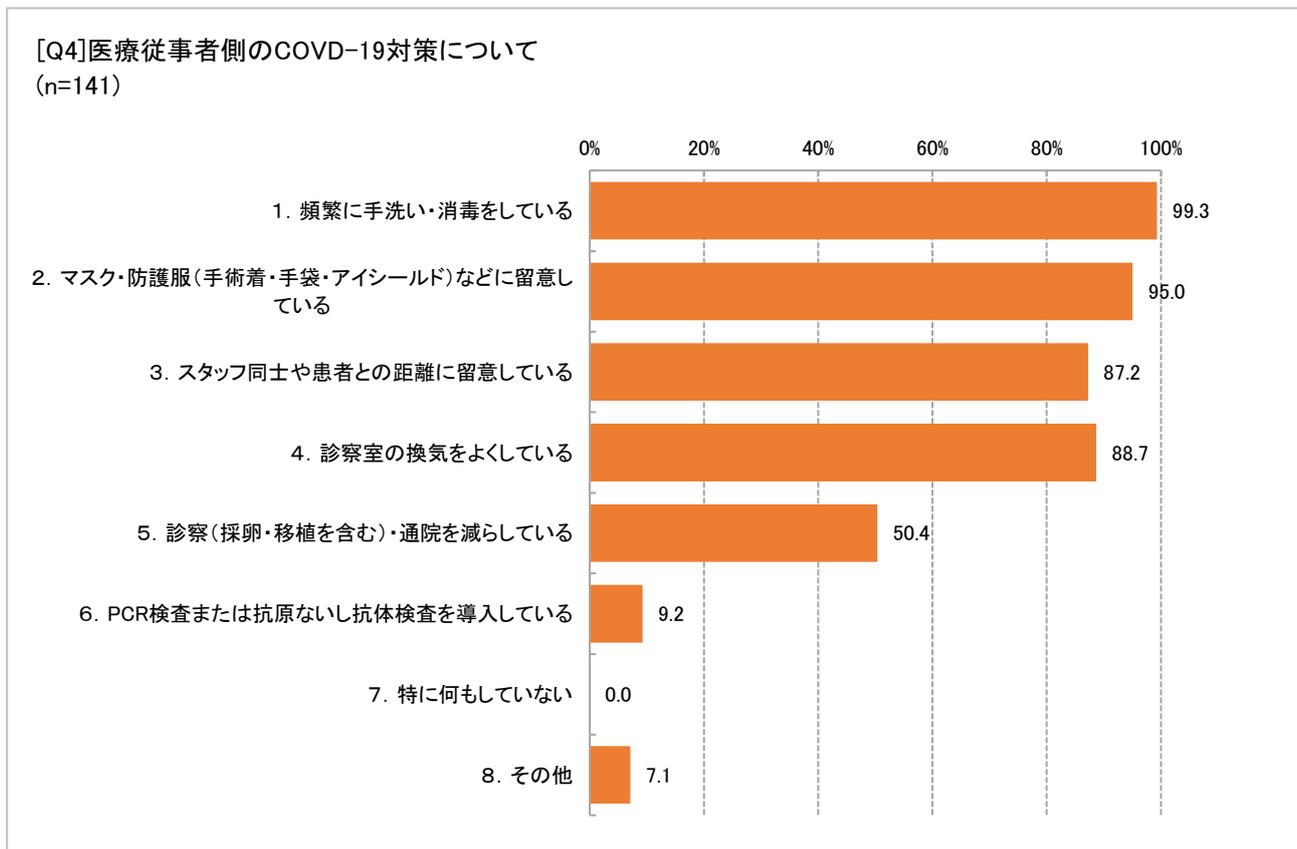
Q3	あなたの施設での患者受け入れについて 複数回答	N	%
1	1. 次の症状の方は診療をお断りしている ①風邪の症状や37.5度以上の発熱が続く方（解熱剤を飲み続けなければならない方も同様です） 強いだるさ（倦怠感）や息苦しさ（呼吸困難）がある方	128	90.8
2	2. 14日以内に海外渡航歴のある人はお断りしている	97	68.8
3	3. 他地域の患者はお断りしている（例：東京からの患者はお断りしている）	28	19.9
4	4. 感染者と14日以内に濃厚接触した人はお断りしている	104	73.8
5	5. インバウンド（日本在住の外国人以外の外国人）患者はお断りしている	44	31.2
6	6. 特に患者制限をしていない	9	6.4
7	7. その他	8	5.7
	全体	141	100.0



### Q3\_7. その他

- ・2月以降に海外に滞在していた初診のかたはお断りし、再診のかたは必要に応じて個別に対応しています。
- ・以前は県外の患者は断っていましたが、非常事態宣言解除後は診療を受けています。
- ・4月にクラスターが発生したが段階的に戻りつつある
- ・病院としては制限ないですが、生殖外来としては、1.2.4 について制限をかけております。
- ・嗅覚・味覚異常のある方
- ・上記の条件の方には先に発熱外来を受診してもらい通常診療科の診察が可能かを判断してもらっています
- ・上記回答は不妊治療施設としての回答となります
- ・岡山県に移動して2週間たってからの受診をお願いしています。

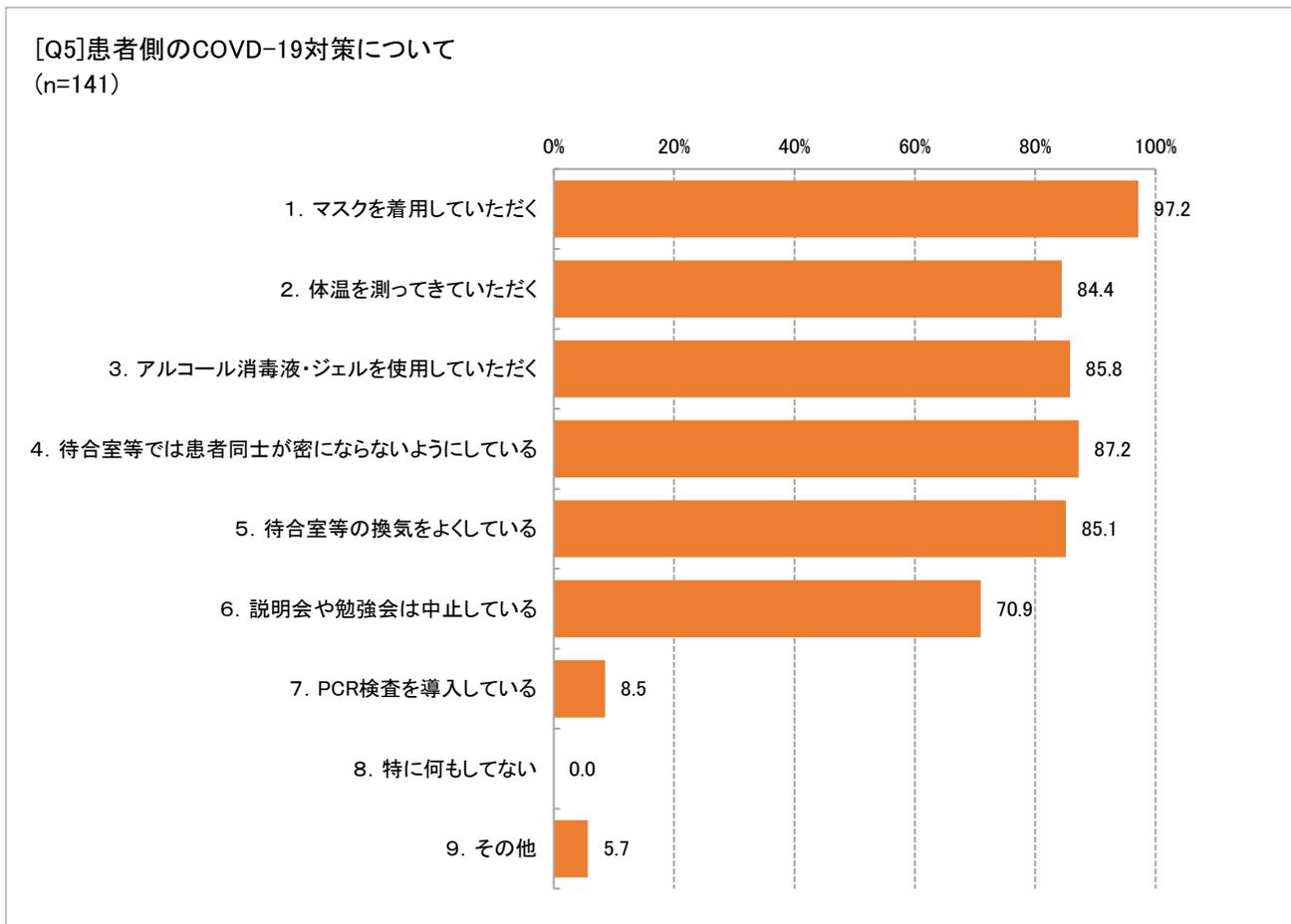
Q4	医療従事者側の COVID-19 対策について 複数回答	N	%
1	1. 頻繁に手洗い・消毒をしている	140	99.3
2	2. マスク・防護服(手術着・手袋・アイシールド)などに留意している	134	95.0
3	3. スタッフ同士や患者との距離に留意している	123	87.2
4	4. 診察室の換気をよくしている	125	88.7
5	5. 診察(採卵・移植を含む)・通院を減らしている	71	50.4
6	6. PCR 検査または抗原ないし抗体検査を導入している	13	9.2
7	7. 特に何もしていない	0	0.0
8	8. その他	10	7.1
	全体	141	100.0



#### Q4\_8. その他

- ・2 チーム交替で出勤している
- ・施設内のアルコール消毒
- ・オゾンガスでの空気感染対策
- ・院内に入る前に非接触温度計で体温測定を行っています。
- ・感染症状などのある方は電話対応、または駐車場にて対応している。
- ・受付、診察室等にビニールシート設置。院内採精停止。
- ・6 は公的機関の利用ということであれば産科実施中
- ・タイミング療法は中止しています。
- ・ビニールカーテンの使用、患者の共有物をなくす
- ・診察室・処置室を診療前後にアルコールで清拭している

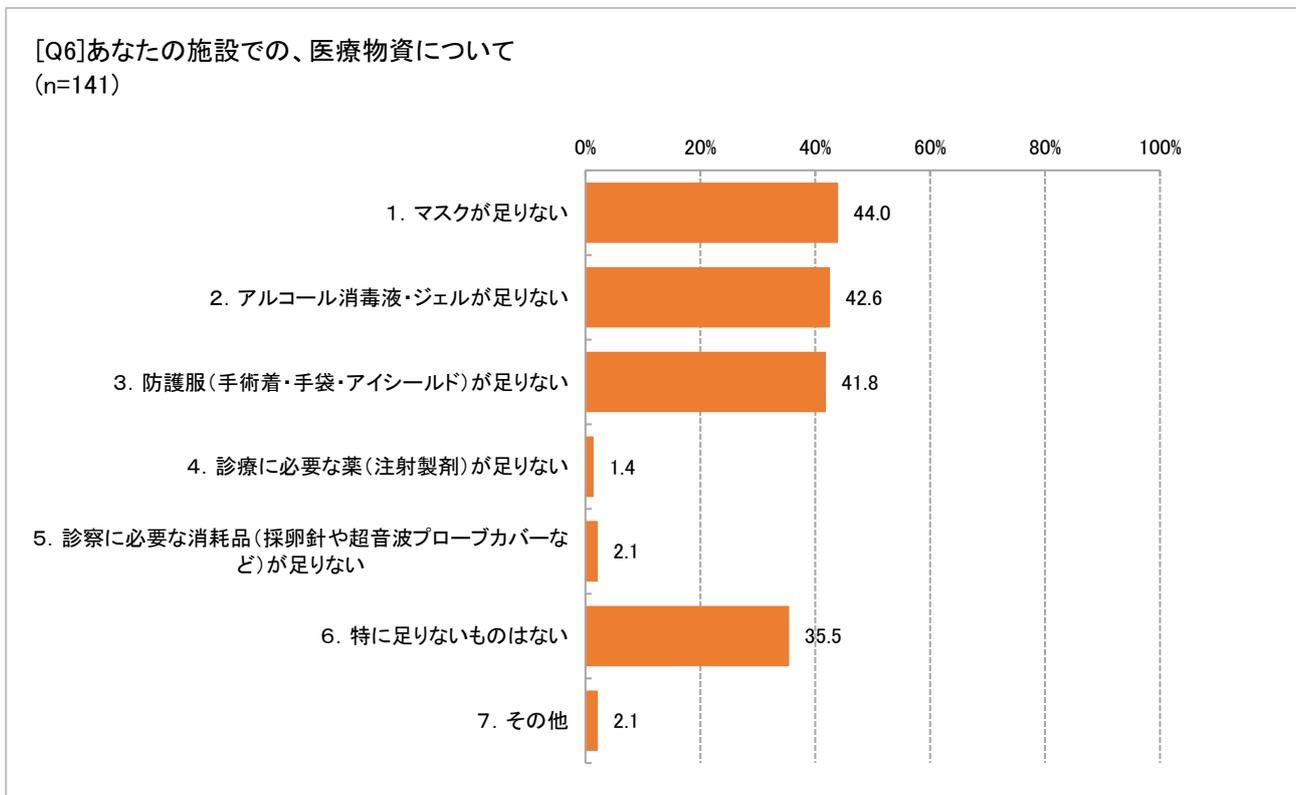
Q5	患者側の COVID-19 対策について 複数回答	N	%
1	1. マスクを着用していただく	137	97.2
2	2. 体温を測ってきていただく	119	84.4
3	3. アルコール消毒液・ジェルを使用していただく	121	85.8
4	4. 待合室等では患者同士が密にならないようになっている	123	87.2
5	5. 待合室等の換気をよくしている	120	85.1
6	6. 説明会や勉強会は中止している	100	70.9
7	7. PCR 検査を導入している	12	8.5
8	8. 特に何もしてない	0	0.0
9	9. その他	8	5.7
	全体	141	100.0



### Q5\_9. その他

- ・説明会は個別(一組ずつ)対応している。
- ・来院時に毎回問診をとっている
- ・説明会はオンラインで対応している
- ・自身の車で待機いただいている。
- ・オゾンガスでの空気感染対策
- ・受付時に検温
- ・6 は公的機関の利用ということであれば産科実施中
- ・説明会は DVD で視聴できるようにした

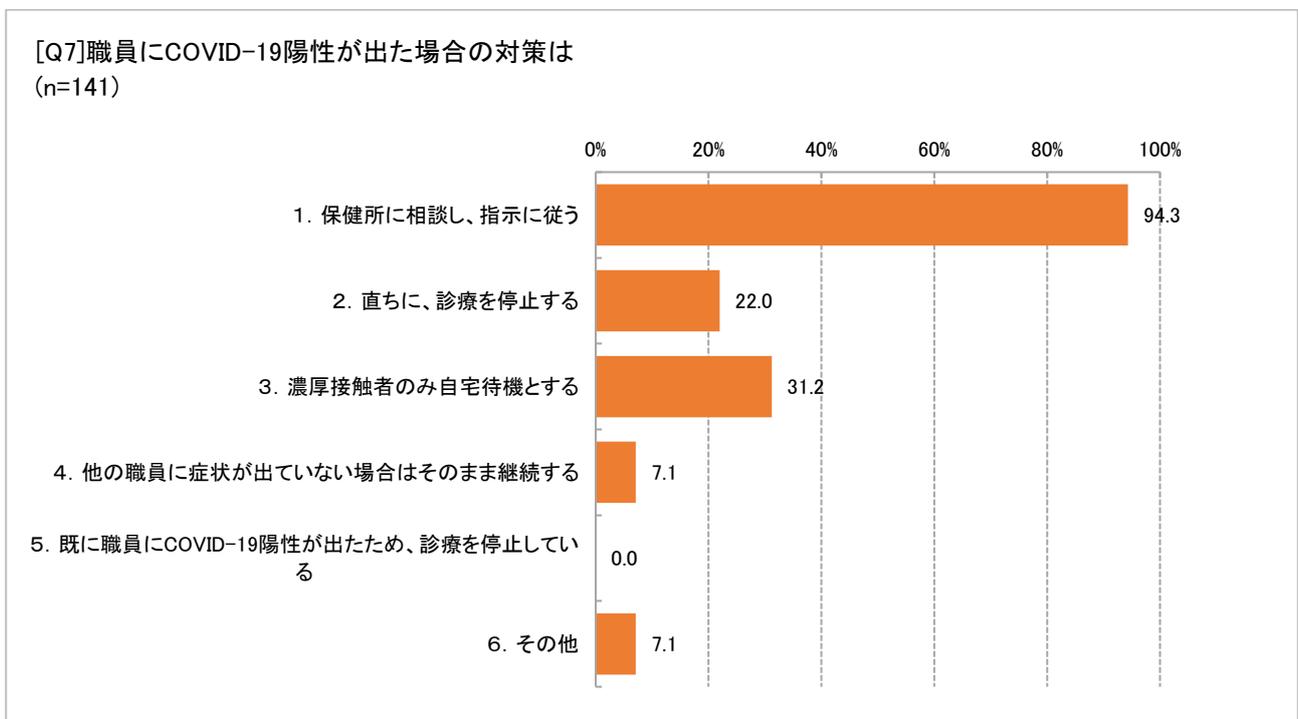
Q6	あなたの施設での、医療物資について 複数回答	N	%
1	1. マスクが足りない	62	44.0
2	2. アルコール消毒液・ジェルが足りない	60	42.6
3	3. 防護服(手術着・手袋・アイシールド)が足りない	59	41.8
4	4. 診療に必要な薬(注射剤)が足りない	2	1.4
5	5. 診察に必要な消耗品(採卵針や超音波プローブカバーなど)が足りない	3	2.1
6	6. 特に足りないものはない	50	35.5
7	7. その他	3	2.1
	全体	141	100.0



#### Q6\_7. その他

- ・メディカルキャップ
- ・節約して使っています
- ・除菌シートが足りない

Q7	職員に COVID-19 陽性が出た場合の対策は 複数回答	N	%
1	1. 保健所に相談し、指示に従う	133	94.3
2	2. 直ちに、診療を停止する	31	22.0
3	3. 濃厚接触者のみ自宅待機とする	44	31.2
4	4. 他の職員に症状が出ていない場合はそのまま継続する	10	7.1
5	5. 既に職員に COVID-19 陽性が出たため、診療を停止している	0	0.0
6	6. その他	10	7.1
	全体	141	100.0

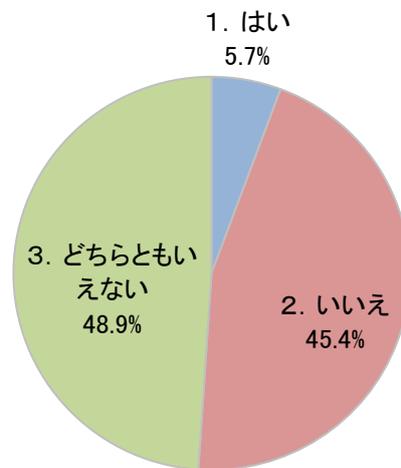


#### Q7\_6. その他

- ・必要な濃厚接触者の PCR 検査をする
- ・濃厚接触者の PCR の実施
- ・病院の ICT から成る対策本部に報告のうえ指示を仰ぐルールになっている。
- ・既にクラスターとなったが、徐々に通常に戻りつつある
- ・大学病院の指示に従う
- ・出てないからわからない
- ・職員の 1/3 を待機要員として休業し、設問 4 番で対応。
- ・PCR 検査が可能になったので検査を受けると思います
- ・3 を実施しつつ、1 に相談

Q8	不妊治療施設への通院は不要不急で、今は控えた方がよい、とお考えになりますか。 単一回答	N	%
		1	1. はい
2	2. いいえ	64	45.4
3	3. どちらともいえない	69	48.9
	全体	141	100.0

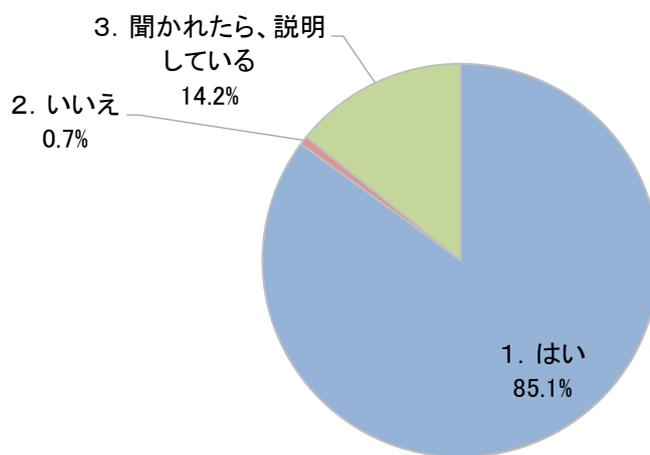
[Q8]不妊治療施設への通院は不要不急で、今は控えた方がよい、とお考えになりますか。  
(n=141)



Q9	施設として COVID-19 に関して、不妊治療中の患者には必ず説明されていますか。 単一回答	N	%
2	2. いいえ	1	0.7
3	3. 聞かれたら、説明している	20	14.2
	全体	141	100.0

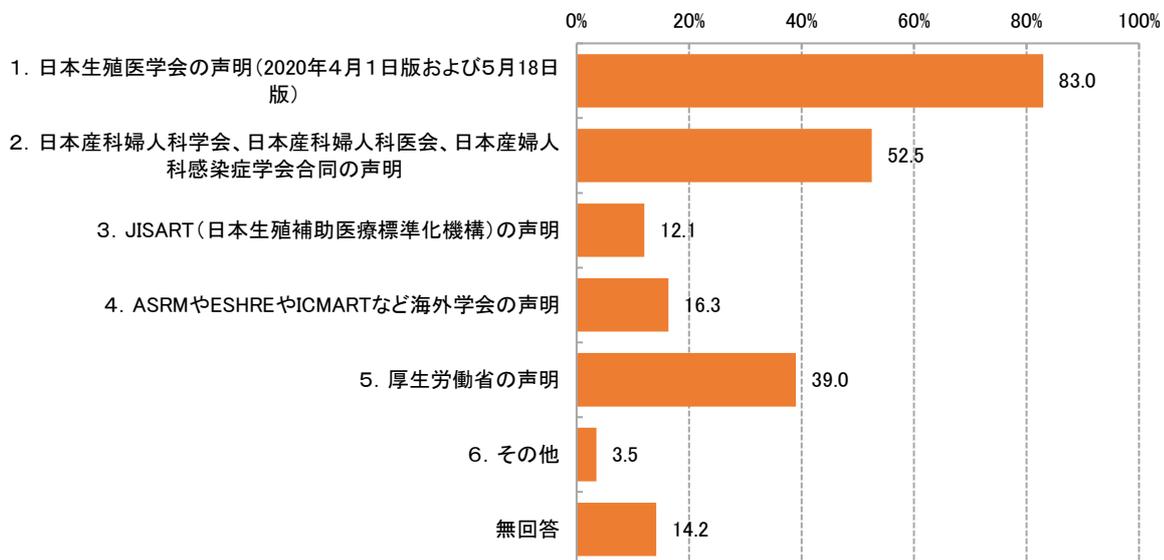
[Q9]施設としてCOVID-19に関して、不妊治療中の患者には必ず説明されていますか。

(n=141)



Q10	Q9で「1. はい(施設としてCOVID-19に関して、不妊治療中の患者には必ず説明している)」と回答された方にお尋ねします。 患者説明の際に参考にする資料は 複数回答	N	%
1	1. 日本生殖医学会の声明(2020年4月1日版および5月18日版)	117	83.0
2	2. 日本産科婦人科学会、日本産科婦人科医会、日本産婦人科感染症学会合同の声明	74	52.5
3	3. JISART(日本生殖補助医療標準化機構)の声明	17	12.1
4	4. ASRM や ESHRE や ICMART など海外学会の声明	23	16.3
5	5. 厚生労働省の声明	55	39.0
6	6. その他	5	3.5
	無回答	20	14.2
	全体	141	100.0

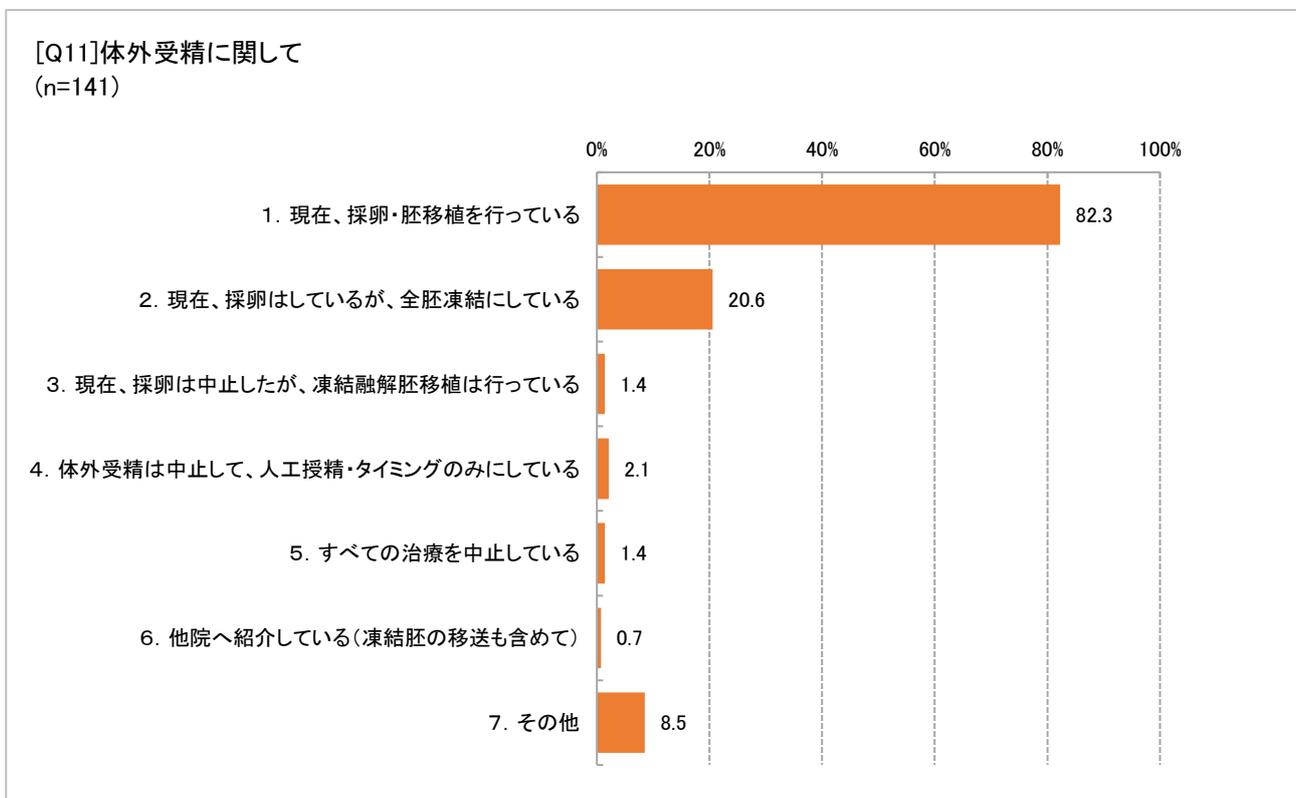
[Q10]Q9で「1. はい(施設としてCOVID-19に関して、不妊治療中の患者には必ず説明している)」と回答された方にお尋ねします。  
患者説明の際に参考にする資料は  
(n=141)



#### Q10\_6. その他

- ・当院の状況と方針
- ・クラスターが発生したため、当院の対応についての説明
- ・日本生殖医学会の声明を元に作成した院内用資料
- ・クリニック方針

Q11	体外受精に関して 複数回答	N	%
1	1. 現在、採卵・胚移植を行っている	116	82.3
2	2. 現在、採卵はしているが、全胚凍結にしている	29	20.6
3	3. 現在、採卵は中止したが、凍結融解胚移植を行っている	2	1.4
4	4. 体外受精は中止して、人工授精・タイミングのみにしている	3	2.1
5	5. すべての治療を中止している	2	1.4
6	6. 他院へ紹介している(凍結胚の移送も含めて)	1	0.7
7	7. その他	12	8.5
	全体	141	100.0

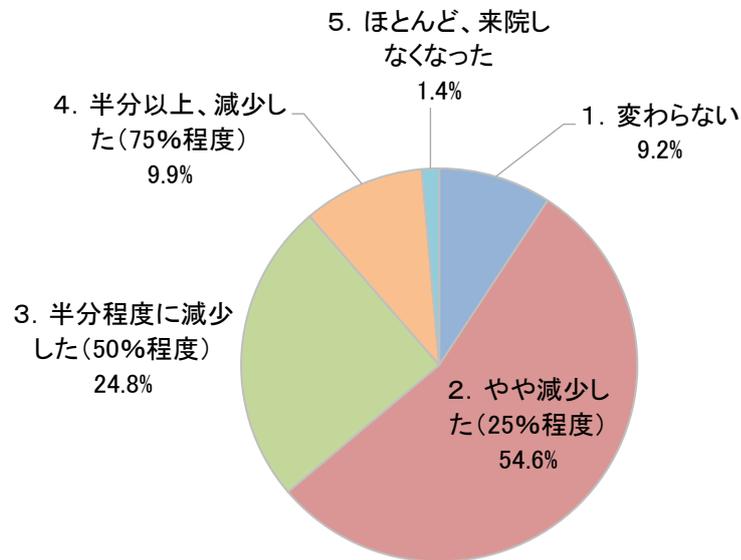


#### Q11\_7. その他

- ・泌尿器科なのでやってません
- ・癌生殖など急を要するものは施行している。なお今週から体外受精・胚移植も再開しました。
- ・pros, cons を話したうえで、ET を希望される方には ET もしている(ただしかなり少数)
- ・臨機応変に対応
- ・クラスター発生時は約2週間強すべて中止していた
- ・体外受精を中止していたが、再開した。
- ・同意書をいただき、リスクがあることを説明の上で採卵・胚移植を行っている。
- ・治療延期の選択肢を提案したうえで、強く希望する患者のみに治療を行っている。
- ・徐々に治療を再開しているが通院回数は減らすようにしている。
- ・基本全胚凍結ですが、患者様の年齢、居住地により患者さんの判断で胚移植、人工授精、排卵誘発を志向している。

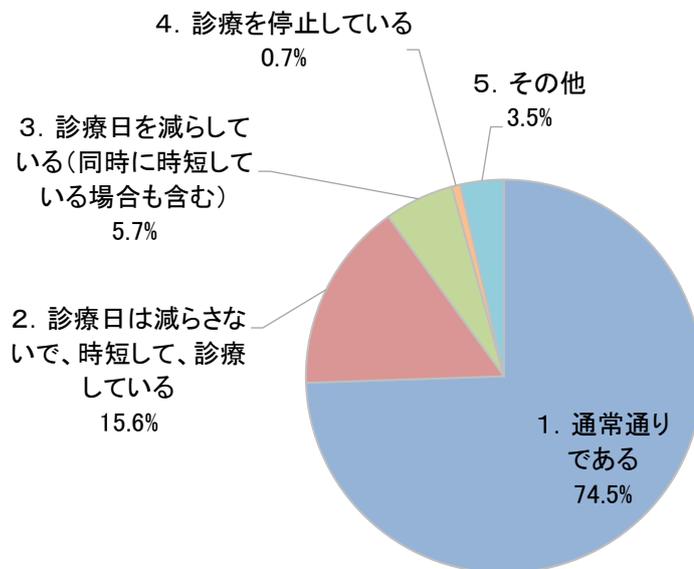
Q12	COVID-19のパンデミック以降、の患者数について	N	%
	単一回答		
1	1. 変わらない	13	9.2
2	2. やや減少した(25%程度)	77	54.6
3	3. 半分程度に減少した(50%程度)	35	24.8
4	4. 半分以上、減少した(75%程度)	14	9.9
5	5. ほとんど、来院しなくなった	2	1.4
	全体	141	100.0

[Q12]COVID-19のパンデミック以降、の患者数について  
(n=141)



Q13	COVID-19のパンデミック以降、の診療について	N	%
	単一回答		
1	1. 通常通りである	105	74.5
2	2. 診療日は減らさないで、時短して、診療している	22	15.6
3	3. 診療日を減らしている(同時に時短している場合も含む)	8	5.7
4	4. 診療を停止している	1	0.7
5	5. その他	5	3.5
	全体	141	100.0

[Q13]COVID-19のパンデミック以降、の診療について  
(n=141)

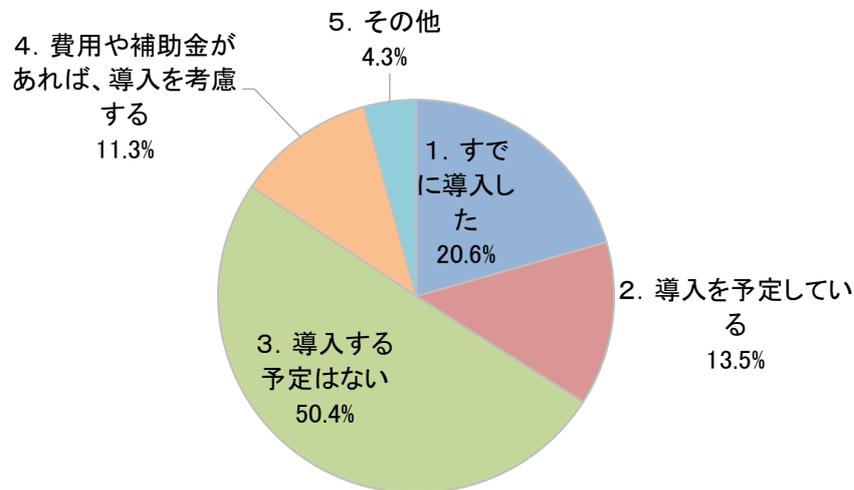


#### Q13\_5. その他

- ・単位時間枠の予約人数を減らしてソーシャル・ディスタンスを徹底している
- ・スタッフの勤務を減らしている
- ・基本は通常通り。GW 前後だけ診療時間の短縮営業を行った。
- ・診療日は減らさないで、最低限のスタッフのみでの診療
- ・一時時短にしたが、自粛が解除されたので戻した。

Q14	COVID-19のパンデミック以降、のオンライン診療について 単一回答	N	%
1	1. すでに導入した	29	20.6
2	2. 導入を予定している	19	13.5
3	3. 導入する予定はない	71	50.4
4	4. 費用や補助金があれば、導入を考慮する	16	11.3
5	5. その他	6	4.3
	全体	141	100.0

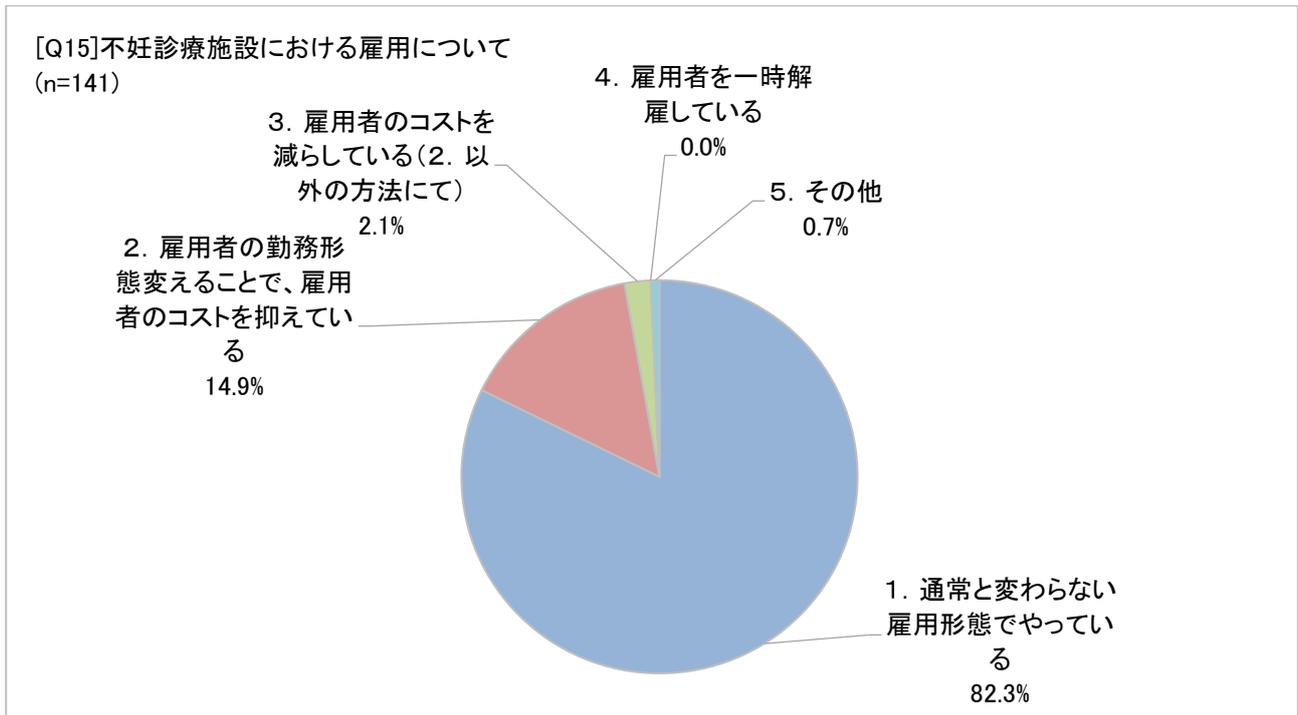
[Q14]COVID-19のパンデミック以降、のオンライン診療について  
(n=141)



#### Q14\_5. その他

- ・電話再診を導入した
- ・オンラインと言っても電話診療のみです。
- ・ARTに関しては導入するつもりはない。(病院としては導入している)
- ・今後、状況に応じて可能であれば
- ・検討中
- ・電話での診療を開始した(初診以外)

Q15	不妊診療施設における雇用について 単一回答	N	%
1	1. 通常と変わらない雇用形態でやっている	116	82.3
2	2. 雇用者の勤務形態変えることで、雇用者のコストを抑えている	21	14.9
3	3. 雇用者のコストを減らしている(2. 以外の方法にて)	3	2.1
4	4. 雇用者を一時解雇している	0	0.0
5	5. その他	1	0.7
	全体	141	100.0

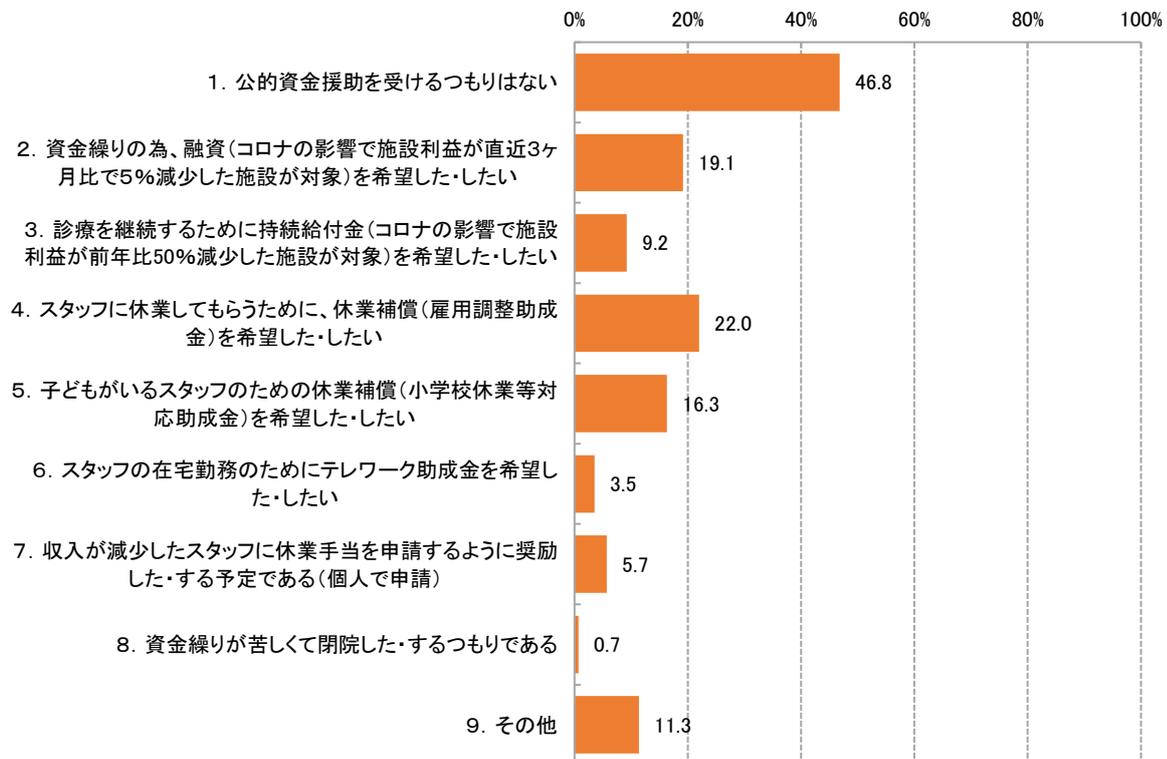


Q15\_5. その他

- ・出勤日数の削減

Q16	不妊診療施設への公的資金援助について 複数回答	N	%
1	1. 公的資金援助を受けるつもりはない	66	46.8
2	2. 資金繰りの為、融資(コロナの影響で施設利益が直近3ヶ月比で5%減少した施設が対象)を希望した・したい	27	19.1
3	3. 診療を継続するために持続給付金(コロナの影響で施設利益が前年比50%減少した施設が対象)を希望した・したい	13	9.2
4	4. スタッフに休業してもらうために、休業補償(雇用調整助成金)を希望した・したい	31	22.0
5	5. 子どもがいるスタッフのための休業補償(小学校休業等対応助成金)を希望した・したい	23	16.3
6	6. スタッフの在宅勤務のためにテレワーク助成金を希望した・したい	5	3.5
7	7. 収入が減少したスタッフに休業手当を申請するように奨励した・する予定である(個人で申請)	8	5.7
8	8. 資金繰りが苦しくて閉院した・するつもりである	1	0.7
9	9. その他	16	11.3
	全体	141	100.0

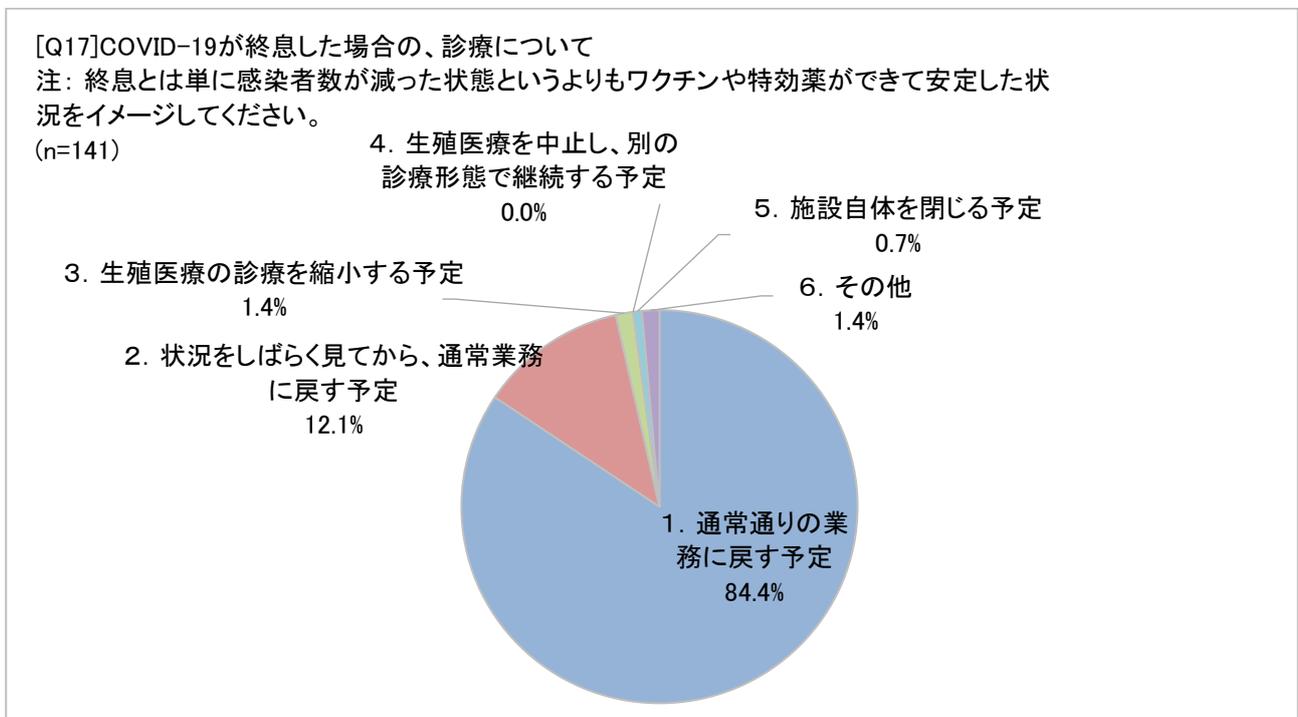
[Q16]不妊診療施設への公的資金援助について  
(n=141)



#### Q16\_9. その他

- ・経営に関する取り組みにかかわっていない
- ・大学病院のため該当なし
- ・今後の状況により検討予定
- ・臨機応変に対応
- ・多角的にみて検討
- ・病院対応に任せる
- ・大学病院の指示に従う
- ・施設全体で融資を受けた
- ・現在は何とかなっているが、2波・3波で上記が必要となる可能性は大きい
- ・対象施設になるかわからない
- ・不明
- ・わからない
- ・不明
- ・検討中
- ・経営は法人が行うのでわからない

Q17	COVID-19が終息した場合の、診療について 注：終息とは単に感染者数が減った状態というよりもワクチンや特効薬ができて安定した状況をイメージしてください。	N	%
	単一回答		
1	1. 通常通りの業務に戻す予定	119	84.4
2	2. 状況をしばらく見てから、通常業務に戻す予定	17	12.1
3	3. 生殖医療の診療を縮小する予定	2	1.4
4	4. 生殖医療を中止し、別の診療形態で継続する予定	0	0.0
5	5. 施設自体を閉じる予定	1	0.7
6	6. その他	2	1.4
	全体	141	100.0



Q17\_6. その他

- ・生殖医療以外の一般婦人科治療の充実を図る

**Q18**

COVID-19 に関して、日本受精着床学会への要望について（自由記載）

※1,000文字以内

Q18 については、整理したのちに、WG 等で解析し、何らかの形でフィードバックさせていただきます。